

群馬大学研究・産学連携推進機構次世代モビリティ社会実装研究センター
特任教員 公募要項

1 募集内容

職名・人員 特任教員・1名（経歴・業績等により准教授，講師又は助教）
所属 研究・産学連携推進機構次世代モビリティ社会実装研究センター

2 採用予定年月日

平成29年 4月 1日から平成30年3月31日まで
任期は年度契約で，大学が必要と認めた場合，更新することができます。

3 最長雇用期限

5年（平成34年3月31日まで，期間延長はありません。）

4 組織概要

研究・産学連携推進機構次世代モビリティ社会実装研究センターは，次世代自動車産業振興に資する産学官金連携イノベーションの拠点形成を目指し，次世代モビリティシステムの社会実装研究と開発及び高度人材育成を目的としています。

5 職務内容

研究・産学連携推進機構次世代モビリティ社会実装研究センターにおいて，次に掲げる業務を中心的に行う。

- (1) 自律走行技術を中心とした次世代モビリティ関連技術の研究・開発
- (2) 次世代モビリティに関する実験車両及びシステムの設計及び作成
- (3) 次世代モビリティ車両・システムを使用した実験の計画及び遂行
- (4) 次世代モビリティ車両・システムの解析及び評価
- (5) 学生への教育・指導
- (6) その他センターに関する業務

6 待遇及び労働条件

(1) 給与

- ①本俸は国立大学法人群馬大学非常勤教職員給与規則に基づき職務経験等により決定
- ②諸手当（通勤手当，住居手当，超過勤務手当，期末・勤勉手当（年2回），退職手当等）

(2) 勤務時間等

- ①勤務時間：8：30～17：15（7時間45分）
- ②休日：日曜日，土曜日，祝日，年末年始（12月29日～1月3日）
- ③休暇休業制度：年次有給休暇，特別休暇（夏季休暇等），育児休業，介護休業等
- ④その他の労働条件等：社会保険，雇用保険，労働者災害保険に加入

7 応募資格等

次の要件を全て満たす先端的な科学研究を積極的に推進する研究者を求めます。

- (1) 博士の学位を有する者又はこれに準ずる者
- (2) 次世代モビリティの社会実装研究を推進できる者

8 応募期限

平成29年2月28日（火）必着

9 選 考

- (1) 書類審査（一次選考）を行います。
- (2) 一次選考通過者には、面接・プレゼンテーションを行っていただきます。
※面接・プレゼンテーション等の詳細については、後日連絡します。
- (3) 選考結果は、平成29年3月末までに郵送で通知する予定です。

10 応募書類

- (1) 履歴書（別紙様式1）
- (2) 業績目録（別紙様式2）
- (3) 科学研究費助成事業（科研費）等受給状況（別紙様式3）
- (4) 代表論文の別刷（5編以内、コピー可）
- (5) これまでの研究業績概要（A4判2枚以内）（様式任意）
- (6) 着任後の研究計画と教育に関する抱負（A4判2枚以内）（様式任意）
- (7) 参考意見を伺える方（2名）の氏名と連絡先
※上記書類はA4判に横書きとする。

11 書類送付先

〒371-8510

前橋市荒牧町四丁目2番地

群馬大学研究推進部産学連携推進課産学・地域連携係長 鈴木 宛

※応募封筒の表には必ず「特任教員応募書類在中」と朱書きし、書留郵便にて郵送してください。

※応募書類は返却しません。

12 その他

- (1) 群馬大学は男女共同参画を推進しており、業績（研究業績、教育業績、社会的貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合には、積極的に女性を採用します。また、グローバル化の推進に貢献できると認められる場合、外国人の採用も積極的に進めます。
- (2) 応募書類に記載された個人情報、採用審査にのみ使用するものであり、この目的以外に利用、ないし他に提供することはありません。
- (3) 第二次選考に係る旅費等、応募に必要な経費は自己負担とします。

13 問合せ先

群馬大学研究推進部産学連携推進課産学・地域連携係長 鈴木

電 話：027-220-7544（直通）

E-mail:a-sangaku#@#jimu.gunma-u.ac.jp（※「#@#」を「@」に置き換えてください。）

以 上